

2018

12

vol.540



<https://www.yuai.jp/>

昭和63年1月18日第三種郵便物認可
12月号/平成30年12月1日発行

あなたがいて、わたし、がある。

ゆうあい

特集

「新生園・明生園
50周年記念特集」



社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園
www.yuai.jp

巻頭レポート



「指針」の全面改訂に向けて

指針検討委員会の活動

指針検討委員会 委員長
祐川 暢生(侑愛荘)
 Sukegawa Nobuo



新しい指針の構成(予定)

法人理念		
法人使命		
法人事業計画		
成人	暮らし	入所
		GH 在宅
児童	障害児	通所
		入所 通所
相談	一般・特定相談	こども園
		幼稚園
		保育園
医療	発達障害 生活・就労	診療所
		人事
		職員配置
処遇	給与体系	職員処遇
		体制整備
		業務効率化
法人財務計画	経営	延べ利用者数増
		経費削減
		中長期整備計画の管理と運用

私たちの法人、侑愛会は、2017(平成29)年度に社会福祉法人創立65年を迎えました。それは同時に、障害児入所施設おしま学園を皮切りに知的障がいのある人々への福祉サービスに私たちが着手、展開を進めてから50周年という節目の年でもありました。これまでの65年あるいは50年の間に私たちが積み上げてきたものは、利用する方々一人ひとりを中心にした支援、障がいがあってもなくても人として共に生きる地域をはぐくむ努力だったと言えます。

そのことに誇りを持ち、この先も着実に歩みを進めていくためには、しっかりと私たちの周囲を見わたしておく必要があります。この半世紀で、社会福祉、知的障がい者福祉をめぐる環境は大きくさま変わりしました。とくにここ10、15年は、目まぐるしく福祉制度の改編があいつぎ、社会的な情勢が流動化しています。私たちがいまどのような状況に置かれているかを把握し、社会が今後どのように変容していくかとしていくかを予測し、その中で侑愛会がずっと大切にしてきた思いを手放さないためには、どうするべきなのかを考えていかなければなりません。私た

ち自身、思いきった変化を遂げなければならぬこともあるでしょう。

侑愛会は、平成30年度に特別委員会として、指針検討委員会を組織しました。いま述べたような現状把握、課題把握の上に、私たちの進路をわかりやすく全職員に示すために、毎年度作成されている「指針」をほぼ全面的に書き換えることがこの委員会の役割です。指針は、読んで字のごとく、私たちが向かうべき方向を指し示す方針です。私たちが歩み出した新しい半世紀への航海図、現在地点を確認しつつ、向かう方向を見失わないための羅針盤、目指す未来から見たとき、現在の私たちに何が足りないのか、何に取り組みべきなのかを照らし出すサーチライトといったところですね。

委員会が目指しているのは、法人のサービスを利用する方々の現状・実態や800名近い職員の現状・実態を種々のデータから浮き彫りにし、指針に記載される文章に確かな根拠をもたせること、そして何より、侑愛会の全事業所の全職員にしっかりと読んでもらえる指針にすることです。そのために、表現をなるべく平易にし、しかし中身の質は落

とさず、表やグラフなども用いて、読み手の意欲を誘うデザイン上の工夫なども凝らしていきたいと考えています。

全体の構成も見直すこととしています。大まかに言うと、法人の根本にある「法人理念」、そして「法人使命」の簡潔な説明、解説から始まり、法人各事業領域の展望を述べる「事業計画」、次に法人のすべての事業所に共通するテーマ(人事、職員処遇 etc...)を取り上げる「運営計画」、最後に、すべての事業展開、運営を支える「財務計画」を明らかにするという構成を予定しています。この構成は、平成31年度を初年度とする第4次法人5か年計画と合致するものになります。もちろん、来年度に全面改定される指針には不十分どころが多々あるかもしれませんが、数年をかけて改定作業を続け、よりよいものに仕上げていくように努めます。

新しい指針によって、これまで以上に侑愛会職員一人ひとりが法人理念を共有し、法人使命を果たす努力を積極的に積み重ねていくようになることを願っています。



社会福祉法人侑愛会
 学校法人ゆうあい学園
www.yuai.jp



新生園・明生園 50周年記念特集

ゆうあい最初の児童施設として誕生したおしま学園の開設から3か月後の昭和43（1968）年の1月、新生園が開設しました。道南で初めての入所施設、対象は成人男性でした。同じ年の10月、今度は成人女性を対象とする明生園が開設します。

今年、新生園と明生園はそれぞれ創立50周年を迎えました。その歩みをふり返るとともに、先に行われた記念祝賀会の様子をご紹介します。

新生園

歩み
昭和43（1968）年の1月、おしま学園を巣立つ子どもたちの次のライフステージとなる成人期の施設として開設されました。道南地方では初となる知的障がいのある方たちを対象とする入所施設（定員28名）でした。厳しくも美しい自然環境のなか、利用者の方たちと職員は一緒に水を汲み、畑を耕し、牛を飼い、建物を作りました。その後しだいに暮らして日中活動の体制が整うにしたいが、その充実と社会自立に向けた取り組みが活発となっていきます。定員増を重ね、作業体制の整備や小舎寮舎制なども推し進めました。平成6（1994）年には、現在の建物に全面改築されました。また、平成21（2009）年の新体系移行を機会に、日中活動の再編も行っています。



オープニングを飾る「鹿部太鼓保存会」の皆さん



50年の歴史と、これからも続く日々へ乾杯！



陶芸班のお手製ウェルカムボード

祝賀会

去る7月1日（日）、50周年を祝ってマリエール函館にて記念祝賀会が開催されました。当日は、利用者やご家族の皆さん、職員など約200名の方たちが参加しました。遠方から見えたご家族も多くいらつしやいました。会場の入口では、デイセンター作成のウェルカムボードが参加者をお出迎えしました。鹿部太鼓保存会の皆さんによる迫力ある太鼓の演奏、函館出身の歌手「暁月めぐみさん」による歌謡ショーなどに加えて、職員によるダンスの余興も会場の雰囲気盛り上げました。食事の合間に映し出されたスライドショーでは、園の歴史を振りかえる写真の数々に当時を懐かしむ方も多くいらつしやいました。参加者の皆さまからは感謝の言葉や笑顔も多くいただきました。開催にご協力いただいた全ての方たちに心よりお礼申し上げます。



職員による余興「ダンシングヒーロー」。皆でアンコール！！



皆さんの作品がクッキーに。



函館出身の歌手「暁月めぐみさん」と共に♪



席札は手作り和紙で。席次表も心をこめて。

明生園

歩み
新生園の開設から9か月後の昭和43（1968）年10月、成人女性を対象とする明生園が開設されました（定員70名）。児童施設と2か所の成人施設の開設によって、ゆうあいの基本型が出来ました。女性の施設は珍しく、利用希望は東北6県にまで広がりました。社会自立に向けて女性らしさを引き出すことを念頭に、製パンや人形作り、クリーニング、養鶏などの活動種が用意されました。平成4（1992）年に、現在の建物に全面改築されました。100名定員の施設を分割して、もう一方はワークショップまるやま荘として新しい施設が誕生することとなりました。平成21（2009）年に新体系移行、平成25（2013）年には新棟を増築しています。



祝宴会場には、利用者、保護者、職員の皆さんが一堂に！



ハラウカウルオカラージャパンによるフラダンス。



実行委員作成のスライドショーにきぎ付け。



「郷土芸能函館巴太鼓振興会」による太鼓演奏。迫力に圧倒されました。

祝賀会
去る9月2日（日）、フォーポイントバイシエラトン函館にて明生園開設50周年記念祝賀会が開催されました。利用者、ご家族、職員、ボランティア、総勢119名の方々が出席して盛大に行われました。オープニングでは、郷土芸能函館巴太鼓振興会の皆さんによる太鼓演奏が行われました。迫力のある音に圧倒される思いでした。次のハラウカウルオカラージャパンのフラダンスでは雰囲気が一転、会場全体が和やかな雰囲気にも包まれました。どちらのアトラクションも素晴らしく、楽しいひと時を過ごすことができました。また、実行委員作成のスライドショーでは、明生園の開設から現在までの様子が写真で映し出されました。懐かしい思い出の数々に、利用者の方々は笑顔いっぱい眼差しで鑑賞していました。今まで多くの方々にご支援頂いたことで50周年の節目を迎えることが出来ました。あらためて感謝するとともに心よりお礼申し上げます。

新生園

1968.1 (昭和43年) 開設(定員28名)



1970.5 (昭和45年) 畜産センター(牛舎・豚舎・鶏舎)完成

1969.12 (昭和44年) 定員増80名

1971.11 (昭和46年) ゆうあい初めての園祭開催

1971.4 (昭和46年) 作業6科編成

1982.1 (昭和57年) 生活能力訓練事業開始

1973.7 (昭和48年) 定員増100名、社会適応訓練小舎青雲寮開設

1987.7 (昭和62年) 新生園通所部開設(定員10名/平成20年3月終了)

1984.4 (昭和59年) 大舎制から寮舎制に移行

明生園



1968.10 (昭和43年) 開設(定員70名)

1972.2 (昭和47年) 定員増90名、クリーニング棟完成

1973.4 (昭和48年) 定員増100名、パン工場完成、社会適応訓練小舎のぞみ寮開設

1976.10 (昭和51年) 大舎制から寮舎制に移行

1983.4 (昭和58年) 明和荘開設



1994.8 (平成6年) 移転改築

2006.5 (平成18年) 定員減90名

2008.3 (平成20年) 増築(B・C棟併設)

2009.4 (平成21年) 新体系移行(障害者支援施設/定員90名) 5つの活動グループを デイセンターおおぞらと ワークセンター大地に再編(ワークセンター新築、デイセンター増築)

2009.4 (平成21年) 新体系移行(障害者支援施設/定員50名)

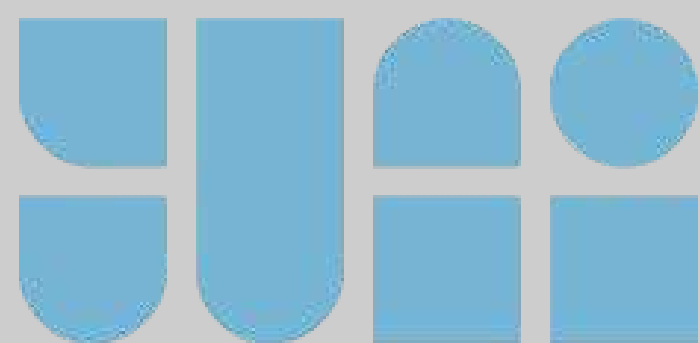


2013.4 (平成25年) あさひ寮新棟増築、小舎ひかり寮本園移転

2013.11 (平成25年) 製函工場作業棟新築

2013.4 (平成25年) 定員減80名

2014.4 (平成26年) 手工場、旧ひかり寮に移転



社会福祉法人侑愛会
学校法人ゆうあい学園

www.yuai.jp